



NPO PTPL “ともいき” 便り No.49

■清明（せいめい）

4月5日から4月19日までの節気

（平成26年（2014年）4月5日発行）

「清明」の節気に入りました。「万物が若返ってすがすがしく、さまざまな花が咲き乱れる時季」です。桜は満開の頃もきれいですが、はらはらと風に散る花吹雪も見事です。息子たちが小さかったころ、花吹雪を帽子でうけとめようとしていた様子を思い出します。また、お墓参りに行く途中、バスの窓から、桜の花びらが舞い散る様子を見て、「♪ゆーきやこんこ♪」と歌いだし、車内が笑いに包まれたこともありました。桜は、いろんな思い出を映し出してくれます。でも春の花は「桜」だけではありません。今朝、愛犬と散歩して見つけた花は、ヤマブキ、レンギョウ、ユキヤナギ、チューリップ、ムスカリ、タンポポ、スマレ……。まさに、清明は「さまざまな花が咲き乱れる」頃なのです。みなさんの家の近くには、どんな花が咲いていますか。

2月に私は福島の小学校に、絵本の読み語りとお話しをしに行ってきました。大雪で、歩くのも大変でした。読んだ絵本は「はしれ ディーゼルきかんしゃデーデ」（絵：鈴木まもる 童心社）です。2011年3月11日、東日本大震災が起きた2週間後に、磐越西線をディーゼル機関車2台が、10両の燃料タンクを新潟から郡山まで運びました。その様子をNHKのニュースで見て、私はとても感動してしまい、絵本にして子どもたちに伝えたいと思いました。そしてすぐ新潟、郡山に取材に行き、運転士さんや駅長さんなど現場の方にお話しをうかがいました。完成までに2年半かかりました。子どもたちは、地震が起きてから、灯油やガソリンがなくて大変だったと話してくれました。そしてお話し会が終わり、全校生徒（21名）と先生方と給食をいただいて、そろそろ帰ろうと思ったとき……。子どもたちと先生たちが、突然ずらりと部屋の壁にそって並び始めたではありませんか。そして教頭先生をトップに、一人ひとり順番に「はしれ ディーゼルきかんしゃデーデ」の文章を少しずつ読み上げていったのです。もち

ろん、暗記して。突然の絵本の読み聞かせに、私はびっくり！じ～ん。嬉しく
て涙が出そうになりました。子どもたちと先生方の心温まるおもてなしは、今
でも忘れられません。「おもてなし」は、お客様の予想をこえて心温まる接待を
すること。小学校の皆さんは、私にどうしたら喜んでもらえるかを、知恵や感
性、想像力をはたらかせて考えて準備してくれたのです。心から、ありがとう
ございました。

小学校のある村ではまだ雪は残っているのでしょうか。雪の下には、春がも
ぞもぞ動いていることでしょうか。「お待ちどうさま！」って顔をのぞかせるのも、
もうすぐです。ところで、「お待ちどうさま」という言葉。「待つ」「遠い」。つ
まり、「待ち遠い」。到着を長く待っていてくれたことに対して、「ありがとうご
ございました」「待たせて、申し訳ありませんでした」という気持ちがこもって
います。「お」「ご」と「さま」をペアで使う言葉をみてみると、「ご苦労様」「お
疲れ様」「お世話様」というように、相手に対する配慮が感じられます。日本語
って面白いですね。これも、「ジャパネスクー日本的なるもの」の一つです。NPO
PTPLの週に一度の定例会は、私にとってもつばら日本再発見の時間です。歴史
も含めて、もっと勉強しなくては！

(ジャパネスクホームページ <http://japanesque.pw/>)

4月1日から消費税が8%になって暮らしはちょっとどんより。でも咲き誇る花
たちや、数はめっきり減りましたが、ツバメたちから、元気をたくさんもらい
たいと思います。

文：すとうあさえ (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 理事)

■ ともいき・ともうみ雑感彼是

ウキウキ、ドキドキ。

桜が満開です。都心でも、何処へ行こうと満開のソメイヨシノが目に入ります。

「花七日」といい、1週間程の命なのに……。だから尚更のこと。

東京の桜名所は、どこも人でいっぱい。日本各地にある桜の名所もそれぞれが

お国自慢をしているようです。

何かわかりませんが、この時季、ウキウキ、ドキドキしてきます。

春は桜前線の北上とともに各地で花見があり、朝桜・昼桜・夜桜、そして晴れても降っても美しい桜は、「日本人の心」であり、花の王です。

- 古代にサクラと呼んでいるのは現在のヤマザクラのこと。

語源は動詞サク（咲く）に名詞をつくる接尾語ラがついたもの。（枕にする意の動詞マク（枕く）にラがついてマクラ（枕）という名詞が出来たのと同様。）

なお、一節にサは神霊を表し、クラは「座」の意で、サクラは「田の神が来臨する花」であったとするが、そのような意を持つサは古く認められず、信じがたい。（講談社・暮らしのことば「語源辞典」より。）

- 桜は花の王。

中国で牡丹を花の王というのに対して、日本で桜を賞美してこういいます。



勝田 祥三 (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 理事長)

■ 事務局だより

- やっと春を満喫する時季となりました。陽光が眩しく、風も爽やか、日も長くなり、木々も芽吹き、花も咲きはじめ心がウキウキ、ドキドキします。
この号が届く頃には関東以西は桜も葉桜でしょうが、関東以北は桜の本番、各地の花見の名所は人々で賑わうことでしょう。「桜は日本人の心」とはよくいったものです。
- 3月の最終週、横浜市にあるパシフィコ横浜で里山・里海をテーマにしたイベントが行われ、NPO PTPL も出展しました。
出展内容としては、「タピラス」をテーマに、映像を中心に「タピラスの世界」を来館者にお伝えしていきました。
- 環状2号線（通称マッカーサー道路）の一部、虎ノ門・新橋間が開通しましたが、その道路が事務所の南面の窓からは真下に見えます。すぐそばには6月に開業予定の高層ビル「虎ノ門ヒルズ」もあり、新たな東京の新名所になりそうです。ぜひ、お近くにお越しの際は、お立ち寄りください。
- 「ジャパネスク プロジェクト」がいよいよ、この春より本格的にスタートします。事務局では本プロジェクトの発想の元（趣旨）や今後の展開マップや具体的な展開テーマなどを説明資料としてまとめました。今後、多くの方々にご紹介していく予定です。この便りをお読みの方で本プロジェクトのパートナーとしてふさわしい企業・団体をご存じでしたら、是非、ご紹介ください。資料を送らせていただきます。
- Facebook「ともいきぐらし (<https://www.facebook.com/tomoikigurashi>)」並びに「おらが富士計画 <https://www.facebook.com/oragafuji>」をご覧ください。そしてご意見、ご感想をお寄せください。お待ちしております。

■お問合わせは

NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 事務局 担当：佐藤
〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-2-18 虎ノ門興業ビル7階
電話：03-6205-7503
FAX：03-6205-7504
Email：info@plantatree.gr.jp